合氣道

守央書

Vol.20

全日本合気道連盟広報
JAPAN AIKIDO FEDERATION(JAF)

◇発　行　日：令和元年8月26日(月)
◇発　　行：全日本合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
(公財) 合気会内
TEL 03-6457-3315
◇発　行　人：尾崎　晌
◇編集責任者：林　典夫

2P 全日本合気道連盟 理事会・定期評議員会
3P 新役員紹介
4P 新評議員紹介
5P 日本武道館「鏡開き式・武道始め」
6P 大阪府合気道連盟 指導者講習会
新潟県合気道連盟 指導者強化錬成会
7P 長野県合気道連盟 技術講習会
東京都合気道連盟 錬成大会
8P 北海道合気道連盟 春季講習会
香川県合気道連盟 地域社会指導者研修会
9P 山形県合気道連盟 50周年記念演武大会
和歌山県合気道連盟 青少年合気道錬成大会
10P 岐阜県合気道連盟 10周年記念特別講習会

平成三十年度 JAF理事会・評議員会開催

平成三十年度第三回全日本合気道連盟理事会及び、令和元年度定期評議員会が令和元年五月二十四日、東京神田一ツ橋の日本教育会館の会場で開催された。

理事会では尾﨑理事長が議長となり、平成三十年度年度事業報告、平成三十年度会計決算報告、監査報告が行われた。その後、役員改選後の新しい役員全員が出席し、第一回理事会が行われた。

令和元年度事業計画案、および予算案が審議され、承認可決された。十五時半から評議員会が行われた。開催に先だち植芝守央現道主より「合気会の中の各道場および会員の方々の融和を図るという目的で、この全日本合気道連盟が発足し、今日に至っております。是非この心をご理解の上、お互いを尊重するという気持ちを大切にしながら、合気道の輪をさらに大きくしていっていただきたいと思っております。時代とともに変わらねばならないこと、変えてはいけないことがあると思います。合気道の根幹にあるものは稽古に真摯に取り組んでいくという事で、それは時代が変わろうとも変わることはありません。これから連盟の様々な運営をされていく中で、合気道のためにご尽力いただければと思います」とのお言葉をいただいた。続いて尾﨑理事長が議長となり、議長並びに常任理事から各報告事項について説明があり、質疑の後に、評議員(三十七名)の承認を得た。

また本年度は役員の任期満了に伴う改選の年であった。合気会推薦理事四名の他に本年度の選挙では当選された理事十二名、に加え、新たに冷水照夫氏、岡本洋子氏が新しい監事に就任した。

【新役員】(順不同)

理事長＝尾﨑　晌

常任理事＝林　典夫、宮本鶴蔵、小林幸光

理　事＝菅沼守人、中村克也、嶋本勝行、窪田育弘、堀井悦二、船越光雄、白川勝敏、藤城清次郎、石原克博、五十嵐和男、澤田俊晴

監　事＝冷水照夫、岡本洋子

顧　問＝磯山　博　(順不動)

ご挨拶

全日本合気道連盟
理事長　尾﨑　晌(しょう)

理事長に選任いただきました尾﨑晌でございます。四期目になります。微力ではありますが植芝守央道主、(公財)合気会のご指導を仰ぎながら、合気道の発展のためにまた、全日本合気道の組織の強化のために粉骨砕身、努力する所存であります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

この三年間、皆様の御協力をいただき、全日本合気道連盟道主特別講習会の開催をはじめ、団体旗の制作、演武大会用ポスターの制作、機関誌の発行等、組織の活性化に取り組んで参りました。

本年は役員の改選が行われました。代議員から評議員を選出し、十二名の理事が決定しました。(公財)合気会推薦理事四名を加え、理事長、常任理事が選任されました。監事二名も決定し、新しい執行部が誕生しました。それぞれが合気道に対する熱き情熱と、優れた指導力を持って各地で活躍されている方々です。英知を結集し、力を併せて全日本合気道連盟の運営に取り組んで行く所存であります。

皆様ご存知のように合気道は、開祖植芝盛平翁が幾多の武道の奥義を極め、その上に厳しい精神的な修行を収められて創始された現代武道であります。現在、世界百四十の国と地域に大きな輪を広めています。合気道がこれまで世界に普及、発展したのは植芝盛平翁の〝技と哲理〟が世界に認められ、〝心の武道〟として浸透したからであります。そして現在、国内では二、五〇〇を数える登録道場、団体が活躍しています。私共は開祖植芝盛平翁、植芝吉祥丸二代道主、植芝守央現道主の御心を鏡として修行し、正しい合気道を求めて行かなければなりません。その意味において今回の役員改選は大きな意義をもつものであります。

今秋には全日本合気道連盟の加盟団体名簿の改訂版を発行する予定で作業に入っています。

また、対応しなければならない案件は山積されています。皆様の御指導、御協力をいただき、積極的に取り組んで参りたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新役員紹介

理事長
尾﨑 晌
(公財)合気会

新しい執行部が誕生しました。しかし、執行部は名誉職ではありません。合気道の正しい普及と発展を願う実働部隊です。全日本合気道連盟の更なる充実のために努力してまいります。

常任理事
林 典夫
(公財)合気会

開祖盛平翁、吉祥丸二代道主から守央現道主に継承され世界規模で公汎化している合気道の正しい普及ならびに連盟の活動に微力を尽くしてまいります。

常任理事
宮本 鶴蔵
(公財)合気会

競技のない、できない合気道の普及、振興の一助になればと思っております。

常任理事
小林 幸光
(公財)合気会

常任理事の名に恥じぬよう、合気会と全日本合気道連盟の橋渡し役を勤めたいと思います。

理事
菅沼 守人
福岡県
合気道連盟

少しでも連盟の充実と発展のためにお手伝いできればと思っております。

理事
嶋本 勝行
大阪府
合気道連盟

全国各地域の連盟が夫々内部の融和を計り、その和が47集って大きな「輪」となる。その充実、発展をくり返す活動の中で、全日本合気道連盟としての役割りがある。そんな役割りに寄与できる一員でありたい。

理事
船越 光雄
山形県
合気道連盟

全日本合気道連盟の更なる融和と友好に努めてまいりたいと思います。

理事
窪田 育弘
奈良県
合気道連盟

合気道普及発展の為、(公財)合気会を支え、道友及び各連盟間の融和を図り、全日本合気道連盟の立場から、お役に立ちたいと思います。

理事
中村 克也
山口県
合気道連盟

連盟の役割は年々国内外の重要度をましています。合気会との連携と共に充実した運営に努力し、他県連盟との共栄共存を図る所存です。

理事
堀井 悦二
合気道
兵庫県連盟

若輩者のため、ご迷惑をお掛けすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

理事
白川 勝敏
宮城県
合気道連盟

宮城県合気道連盟を充実させるとともに、各都道府県連盟と積極的に交流を図り、全日本合気道連盟の発展、合気道の普及に努めてまいります。

理事
藤城清次郎
東京都
合気道連盟

理事三期目になります。初心を忘れず連盟、加盟団体の皆様のため、斯道発展に努めたいと思います。皆様のご指導よろしくお願いいたします。

理事
石原 克博
静岡県
合気道連盟

理事に選任された責任を自問自答しながら、全日本と県連の繋がりを微力ながら尽くしたいと思っております。

理事
五十嵐和男
神奈川県
合気道連盟

この度、理事に就任いたしました五十嵐和男です。地元の神奈川県だけでなく、連盟役員として国内外の合気道の普及・発展に微力ながら貢献できればと思っております。

理事
澤田 俊晴
愛知県
合気道連盟

この度、新しく理事に就任しました愛知県合気道連盟の澤田俊晴です。全日本の理事として微力ではございますが、合気道の発展のために努力させて頂きます。

監事
冷水 照夫
和歌山県
合気道連盟

この度、監事に就任しました冷水照夫です。和歌山県は開祖生誕の地です。この地をお守りしながら全日本合気道連盟の更なる発展の為、微力ながら努めてまいります。

監事
岡本 洋子
京都府
合気道連盟

この度、監事を仰せつかりました京都府合気道連盟の岡本洋子です。毎日の稽古をもって合気道に貢献していきたいと切に思っております。

幹事
梅津 翔

幹事
松村 光

幹事
林 祐貴子

評　議　員　紹　介

大谷英男
栃木県
合気道連盟

飯島悦男
茨城県
合気道連盟

忍山　東
福島県
合気道連盟

松田健一
秋田県
合気道連盟

日高　浩
岩手県
合気道連盟

田辺孝美
青森県
合気道連盟

若尾重廣
山梨県
合気道連盟

武田　聡
神奈川県
合気道連盟

神谷正一
東京都
合気道連盟

高橋嗣慶
千葉県
合気道連盟

川路昌治
埼玉県
合気道連盟

小沼俊彦
群馬県
合気道連盟

田中英生
岐阜県
合気道連盟

八木貞人
福井県
合気道連盟

中川紳一郎
石川県
合気道連盟

久保　毅
富山県
合気道連盟

五十嵐光一
新潟県
合気道連盟

中島久典
長野県
合気道連盟

渡邊祐司
広島県
合気道連盟

石井勇一
岡山県
合気道連盟

田村典行
島根県
合気道連盟

朝倉　一
鳥取県
合気道連盟

吉本邦夫
滋賀県
合気道連盟

畝原正典
三重県
合気道連盟

獅子島英史
長崎県
合気道連盟

杠　好秋
佐賀県
合気道連盟

松村俊典
高知県
合気道連盟

橋田一美
愛媛県
合気道連盟

西原　浩
香川県
合気道連盟

工藤泰助
徳島県
合気道連盟

全日本合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
（公財）合気会内

山口　大
沖縄県
合気道連盟

山口和文
鹿児島県
合気道連盟

園田　誠
宮崎県
合気道連盟

渡辺和郎
大分県
合気道連盟

高本和宜
熊本県
合気道連盟

全日本連盟
日本武道館「鏡開き式・武道始め」

（公財）日本武道館主催の「平成三十一年鏡開き式・武道始め」は一月十四日（成人の日）、東京・九段下の日本武道館で行われた。

開会式の後、武道九団体と（公財）日本武道館で組織されている日本武道協議会による平成三十年武道功労者並びに武道優良団体の表彰式が行われた。これは長年に亘り全国又は地域・職域において武道の普及・振興に寄与した個人と団体を対象にするもので、合気道では武道功労者として和田昭名古屋合氣会田代道場師範、武道優良団体として大阪府合気道連盟が表彰された。

植芝道主、植芝本部道場長を中心に、右から大阪府連の須磨師範、嶋本師範、和田・名古屋合気会師範

続いて、古式に則った鎧着初めと鏡開きが行われた。なお、鎧着初めでは林典夫（公財）合気会常務理事が副将軍を務めた。その後、各道による模範演武が弓道、空手道、銃剣道、合気道、なぎなた、柔道、少林寺拳法、剣道、相撲の順で披露され、武道始め（各道稽古会）が行われた。

◆

武道功労章授賞に寄せて

名古屋合氣会　和田　昭

このたび植芝守央道主先生のご推挙により、日本武道協議会から武道功労章を賜り身に余る光栄に存じます。

長年にわたり、ご指導、ご支援頂きました諸先生に深く感謝お礼申し上げます。

名古屋支部（現在、名古屋合氣会田代道場）発足と同時に恩師柔道家、田代景山先生の奨めで合氣道を始めて五十六年。柔道出身の私ですが身に沁みついた競技感覚に当初の頃は戸惑いながらも合氣道の優れた多くの術技と修行道に導かれ、只管稽古に邁進してきました。

開祖植芝盛平先生には深遠な道話を謹聴、植芝吉祥丸二代道主、植芝守央現道主先生にご教授賜り本部道場から多くの先生方に指導を受ける大変、恵まれた環境の下、地域の普及、振興に微力ながら尽力させていただくことができました。

良き師に導かれ、良き道友と出会い、修行を続けてこられたことは至上の喜びです。このたびの受賞に心から感謝し、更に研鑽を重ね発展に誠意努めてまいる所存です。

◆

武道優良団体の受賞を機に一層の精進に努めます

大阪府合気道連盟役員・加盟団体一同

このたび図らずも武道優良団体受章の栄誉に浴しました。身に余る光栄・ご芳情に誠にありがたく連盟一同、感謝しております。ご推挙頂きました植芝道主はじめ関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

当日会場では全日本合気道連盟の尾崎先生に式次第を正に手取り足取りご指導頂き、また栗林本部師範には受付から最後まで片時も離れずに見守って頂き皆様のその温かいお心配りに一同感激しております。表彰式には連盟を代表し嶋本会長、須磨副理事長が臨み、大阪で待機中の木村理事長と慶事の状況を共有しつつの忙しくも晴れがましい一日となりました。

連盟発足は二〇一〇年五月と約八年前でありますがその先駆けとして二十年超の歴史を有する「関西地区合気道合同研鑽会」の活動があります。同研鑽会は大阪はじめ奈良、京都、滋賀、兵庫、和歌山の近畿圏のみならず福井、富山、三重、愛知の合気道大好き、稽古大好きの団体が毎年秋に大阪の地に会し植芝道主、本部道場長のご指導の下研鑽を積んできております。この活動が正に連盟形成の源流と言えます。この研鑽会としての助走期間があってこそ連盟組成が速やかに行え、またその後のオーガニックな活動に繋がったものと確信しています。

まだまだ未熟な微力な集団ではございますが合気道の更なる発展のために尽力いたす所存でございます。相変わりませずご指導ご鞭撻を心からお願いいたします。

大阪府連盟
指導者講習会

大阪府合気道連盟は三月十七日に植芝充央本部道場長をお迎えし、「第二回指導者講習会」を連盟会長の道場である豊中正泉寺道場にて開催した。加盟各団体より選抜いただいた九十名の指導者と見学者を合わせ総勢百十五名の参加となった。今回は次世代を担う若手の参加が増え、熱気あふれる講習会であった。

当日は初心者・中級者への指導を想定し、構え・受け身・膝行からスタートし入身転換の足捌き・体捌きに加え正面打ち・横面打ちの基本動作の要点・注意点を丁寧に分かり易くご指導頂いた。続いてこれら基本動作をベースに呼吸法・一教・入身投げ・四方投げ他の基本技を受け・取りのそれぞれの視点より、また安全面も考慮した稽古方法を学んだ。

休憩なしの二時間の講習会であったが、短く感じられる大変充実したものとなり参加者全員の得心のいった顔が印象的であった。

連盟の年間行事としては「連盟講習会」「少年少女錬成大会」「救急救命・安全セミナー」にこの「指導者講習会」が新たに加わり定例化している。連盟行事も年々規模が大きくなりつつあり更なる質の改善を図って参る所存である。日頃の本部道場の深いご理解、ご支援に感謝しつつ引き続きご指導をお願いするものである。

（大阪府合気道連盟　事務局　羽賀文彦）

新潟県連盟
指導者強化練成会

平成三十年度新潟県合気道連盟指導者強化練成会が三月二十三、二十四の両日新潟市亀田総合体育館にて行われた。新潟県内から約五十名が参加した。指導は森智洋本部道場指導部師範。

二日間で二時間半ずつの講習が行われ、会員の皆さんの真剣に稽古に取り組む態度に、時間はあっという間に過ぎていった。

指導者向けの練成会ということで、通常の稽古の他に初心者指導法の講習も行われ、参加者は自分が指導するときのことを想定しながら稽古に取り組んだ。

本講習会が連盟発展の一助になればと思う。

長野県連盟 技術講習会

長野県合気道連盟（会長萩原清）は、藤巻宏本部道場指導部師範をお迎えし、四月十四日、松本市柔剣道場にて第二十三回技術講習会を開催致しました。連盟傘下の十九団体及び信州大学から合わせて約百名が参加し、午後一時から三時まで講習会が行われました。

藤巻師範は、参加者が六歳から八十九歳までと幅広く、初心者の参加も多いことを考慮されて、片手取の体の転換から始まり、相手との繋がり方、手の返し方、怪我の少ない技のかけ方など、基本的な体の使い方から技の上達方法まで、初心者にとっても有段者にとってもためになる講習会をしてくださいました。おかげさまで怪我の心配もなく多くの参加者が楽しめる講習会でした。

また、講習会後に藤巻師範を囲んで懇親会を開催しました。稽古で汗をかいた後の冷たい飲み物は格別であることは言うまでもありませんが、師範の気さくなお人柄も相まって大変盛り上がりました。本当にありがとうございました。

（長野県合気道連盟　中島久典）

東京都連盟 錬成大会

令和元年度東京都合気道錬成大会は、六月十六日、入江嘉信本部道場指導部師範をお迎えして東京武道館で開催され、百九十名を超える参加者があった。

開会式で藤城清次郎理事長が「この錬成大会は都連の三大行事の一つで、有段者と白帯の人が一緒に合気道を学べる機会であります」と挨拶。続いて入江師範から「今日のテーマは結びと吸収です。怪我のないよう皆様と稽古したいと思います」と挨拶があった。

講習で入江師範は片手取り、入身投げ等足の運び方、腕の使い方、相手との気の結び方から相手の力をどのように吸収するかを丁寧に説明された。その後、座技片手取り二教、正面打ち回転投げ、片手取り四方投げ、正面打ち三教、後ろ両肩取り三教、最後は両手取り天地投げが行われた。

なお、東京都合気道連盟は東京都二十三区と三十九市町村にまたがり現在百七十二団体の加盟組織である。

（都連副理事長　小林正明）

北海道連盟

春季講習会

北海道合気道連盟は六月十五日、十六日の両日、千歳市総合武道館に難波弘之師範にお越しいただき、春季講習会を開催しました。

講習初日は入り身投げ、四方投げなどの基本技を通じて相手とのつながりを大切にしながら自らの体重移動（重心）に意識を向けることをご指導いただきました。

二日目はさらに片手取り、両手取り、後ろ両手取り、諸手取りを具体例に、接点を通じて自らの重さを相手に乗せる（同化する）こと、また相手の重さを自分に乗せること、この理合いを、相手との状況に応じた体さばきを行う中で、自在な技の変化として示されました。

また、講習中は会場を回りながら多くの参加者の手ほどきしていただき道場は常に熱気に溢れていました。

初日、二日目ともあいにく、くもりや小雨模様でしたが北海道内二十の加盟団体から百二十一名の会員と、学生合気道団体三校から四十一名の部員、合計百六十二名が参加し、難波師範の一挙手一投足から多くを学ぼうと熱心に受講していました。

今回の講習を通じて、相手との接点から動きを感じ、そこから臨機応変に対応できる体の使い方や動きを行える様に日々意識しながらの稽古が大切であると感じました。

（札幌合気道会　藤江　淳）

香川県連盟

地域社会指導者研修会

六月八日（土）・九日（日）、香川県立武道館において地域社会合気道指導者研修会が開催され、中央講師として磯山博合気会本部師範と海老原弘一取手合気会指導員にお越し戴いた。研修会には、香川県合気道連盟会員はじめ、県内外から約五十名が参加しました。

初日午前は、逆半身片手取り及び相半身片手取りからの手捌きの指導。午後は一教～三教の基本技と回転投げ。二日目午前は、体の変向、正面打ち体の変向、突き体の変向、逆半身片手取り呼吸法、四教、五教。それぞれのポイントがわかりやすく説明された。午後は杖の礼法、搬送法、基本の素振りを行い、最後に一～三の杖の稽古で終了した。

今回の稽古では、質疑応答の時間を長く取ったり、五段の参加者に展示させる等、参加者がしっかり考えて取り組むように意識付けられた。知育、体育、徳育に加えて常識の涵養が合気道の目的の一つとの開祖の教えや、袴の五本の襞と五常の徳（仁義礼智信）との関係等を通して、技の向上だけでなく、実生活に役立つ、実践合気道への理解が深まった。

（香川県合気道連盟　理事長　西原　浩）

山形県連盟

五十周年記念演武大会

山形県合気道連盟では、六月八日から九日にかけて、植芝守央道主をお迎えして、創設五十周年記念演武大会並びに道主特別講習会を天童市の県総合運動公園武道館にて開催しました。演武大会では、主催者を代表した土田稔県連盟会長の挨拶に続き、ご来賓のご挨拶として、道主からは、山形県連盟の開設者である故白田林二郎師範についてふれられたご祝辞、尾崎晌全日本合気道連盟理事長ほかのご来賓の先生方からもご祝辞を頂きました。

演武では、禊の行に始まり、基本技、応用技、武器技のほか、少年少女演武、家族演武やシニア演武等、県内各道場・教室、高校、大学生のほか、東北合気道連盟各県会長による賛助演武、約百三十名が演武を行いました。締めくくりとして、道主の総合演武が披露されました。

翌日の道主による特別講習会には、約八十名が参加し、入身、転換、転身による体捌きと繋がり、呼吸の大切さについてご指導をいただきました。

（山形県合気道連盟 事務局長　伊藤宗一）

和歌山県連盟

青少年合氣道錬成大会

令和元年度（第二十一回）和歌山地方青少年合氣道錬成大会が六月二十九日、三十日の二日間にわたって和歌山県立武道館で開催されました。和歌山県下十四の道場から総勢三百人参加。本部道場の桂田英路師範、小山雄二指導員、桑原将太指導員にご指導をいただきました。和歌山県は開祖植芝盛平翁先生の出生地とあり、その名誉に恥じぬよう、少年から大人まで元気よく、気合のはいった大会となりました。

桂田師範の基本に忠実な親切で真心のこもった熱いご指導と、「合気道は愛である」という翁先生のお言葉が相まって、技、受けの一つ一つに、相手への思いやりをこめられ、ともに助け合い、ともに成長しあうという雰囲気が武道館に立ち込めていました。

最後には、桂田師範による気迫溢れる演武をご披露いただきました。

日ごろより合気道にご理解を頂いている和歌山市並びに連盟の皆様、ご後援を賜りました公益財団法人合気会、そして、大会を取材くださったわかやま新報の皆様に深く感謝申し上げます。

（和歌山県合気道連盟 竹豊館道場　松谷光洋）

岐阜県連盟
十周年記念特別講習会

令和元年七月二十日、植芝充央本部道場長をお迎えして発足十周年の記念行事を開催しました。特別講習会には、県内の他、愛知、三重、滋賀、静岡、富山、石川、福井、奈良、大阪、東京から四十五団体百八十名の参集を得ました。

特別講習会の前半は正面打ち第一教、正面打ち入り身投げ、横面打ち四方投げ、肩取り第二教、など、呼吸力がすべての技に活かされていることをご教授いただきました。後半では半身半立ち片手取り四方投げ、両手取り小手返し、後ろ両手取り第三教、両手取り天地投げなどへも展開することを示され、基本をしっかり稽古することの大切さを学ばせていただきました。

特別講習会のあとの祝賀会では、主催者として潮見元岐阜県連盟理事長が挨拶し、亡くなった汲田清造 前理事長、倉知肇会長、進藤龍監事の役員三名を偲んで黙禱を捧げました。

植芝充央先生、澤田俊晴愛知県連盟会長からご祝辞、窪田育弘奈良県連盟会長から乾杯のご発声をいただきました。

岐阜県合気道連盟は尾崎晌先生、大澤勇人先生にお世話いただき、平成二十一年十月二十六日に発足し、今年十月で十年を迎えました。

（岐阜県合気道連盟 事務局　田中英生）

第7回全国合気道指導者研修会

※期　　日：令和元年
11月1日(金)～3日(日)
※場　　所：日本武道館研修センター
（千葉県勝浦市）
※特別講師：植芝 守央 道主
※一般講師：金澤 威
本部道場指導部師範
日野 皓正
本部道場指導部指導員 ほか
※参加資格：都道府県連盟が推薦した
合気道指導者
※費　　用：主催者負担
※主　　催：（公財）日本武道館
（公財）合気会
※問 合 せ：（公財）合気会
電話 03-3203-9236
担当者　日野 皓正　飯原 宏享

第17回全日本合気道連盟講習会

※期　　日：令和元年 10月6日(日)
※場　　所：高知県立武道館
（高知市丸の内一丁目 8-3）
※時　　間：午後 13 時 00 分から
※特別講師：植芝 守央 道主
※会　　費：3,000 円
※主　　催：全日本合気道連盟
高知県合気道連盟
※主　　管：高知県合気道連盟
※要　　件：国際有段者証持参
※問 合 せ：高知県合気道連盟
E-mail：syouryu8@ybb.ne.jp
電話･FAX 088-854-0429
事務局長　中山　寛

第57回 全日本合気道演武大会DVD

9月1日 発売!!

令和元年5月25日（土）に開催された「第57回全日本合気道演武大会」のDVDが完成しました。

■ 本 編 180 分

■ 価 格 4,500 円（税・送料込）

★内　容：植芝守央道主の総合演武
師範・指導者演武 ほか

★申込み方法：

名前、住所、電話番号、所属団体を明記の上、下記まで直接ご注文下さい。DVDと一緒に請求書が送付されます。金額をお振込み下さい。

制作販売：国際企画センター
〒143-0024 東京都大田区中央 5-18-1
FAX 03-3755-1258
E-mail : ozakisho1818@gmail.com

合気道入門

正確な稽古で基本を極める

解説・演武 植芝充央 本部道場長

合気道の基本技を植芝充央本部道場長が演武解説。
従来の実技書の 1.5 ～ 2 倍のカット数の連続写真を用いて、技の流れをわかりやすく解説 !!
別角度・アップを用いた詳細なポイント解説ページを設けています。
初心者のみならず、基本の再確認や指導の参考にも役立つ 1 冊です !!

はじめに
●技の稽古の前に
礼／構え／立ち方／座り方／膝行
基本の体捌き……入身／転換／転身／転回
受身……後方反転受身／後方回転受身／前方回転受身／固め技受身
手首関節柔軟……第二教鍛錬法／小手返し鍛錬法
背伸運動
●投げ技
入身投げ……正面打ち入身投げ／横面打ち入身投げ／片手取り入身投げ
四方投げ……片手取り四方投げ／半身半立ち片手取り四方投げ／横面打ち四方投げ
天地投げ……両手取り天地投げ
回転投げ……片手取り回転投げ
●投げ固め技
小手返し…突き小手返し／正面打ち小手返し／片手取り小手返し
●固め技
第一教……正面打ち第一教／正面打ち第一教（座技）／片手取り第一教
第二教……正面打ち第二教／肩取り第二教
第三教……正面打ち第三教／後ろ両手首取り第三教
第四教……正面打ち第四教　表・裏

発行　内外出版社
〒110-8578 東京都台東区東上野 2-1-11
電話　03-5830-0368 企画販売局

定価・本体 1500 円＋税
四六判　オールカラー 184 ページ

●細部までとらえた豊富なカット数
●詳細なポイント解説ページ
●持ち運びやすいハンディサイズ

大好評販売中! 軽量・コンパクト、吸汗速乾道衣
よもぎ
すみれ
わかば
初心者・学生に大人気
合気道用品専門店 Xebec ジーベック
〒290-0031 千葉県市原市村上2335（JR内房線八幡宿駅）
TEL：0436-63-6061 / FAX：0436-63-6062
E-mail:morishige@xebec9.com
URL:www.xebec9.jp/

東京・本郷 合気道用品専門店
Jinbudo Martial Arts Supplies 仁武堂
〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5
ハイム本郷の木3・4・5ビル 2F-1
TEL03-6801-6414
FAX 03-6801-6415
info@jinbudo.co.jp
http://www.jinbudo.co.jp/
合気道衣『結均』『勝華』
好評発売中！
Jinbudo

株式会社
岩田商会
白扇印
〒169−0073
東京都新宿区百人町2−1−14
TEL 03-3209-6888 Fax 03-3209-6775
営業時間 AM 9:00～PM 19:00(日曜、祝日休業)
e-mail iwataco@m13.alpha-net.ne.jp
ホームページ http://iwataco.com/iwatatop.html
合気会本部道場指定
合気道用品全般
取扱店
AIKIKAI
（店頭販売、通信販売も致しております）

喜山倶楽部
KIZAN Club
ご宴会・会議
パーティー各種
〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-2
日本教育会館内 9階
tel 03-3262-7661
fax 03-3262-7663

初級者・入門者用の合気道衣セットから上級者にお薦めの
合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。
株式会社
東山堂
TOZANDO
京都ショールーム
〒602-8205
京都市上京区中立売智恵光東入
営業時間：9:00 ～ 18:00
TEL：075-432-1600
東京ショールーム
〒162-0845
東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル 5F
営業時間：月曜休,9:00～18:00(平日)10:00～19:00(土日)
TEL：03-6280-8551
オンラインショップ http://tozando.net

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸
Derby
株式会社 孤肉
本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071（夜間）
E-mail:horiuch-towel@honey.ocn.ne.jp

合宿に最適！
源泉かけ流し＋スポーツ施設
観音温泉 合宿プラン
伊豆奥下田、飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設でいい汗ながしましょう！
多目的ホール完備！
体育館フロア
ボクシングリング（公認）
競技用盤完備
ウエイトリフティングコーナー
合宿プランお部屋の一例
産土亭
正道館
お問い合せは
伊豆奥下田
飲泉・自家源泉かけ流しの宿
観音温泉
0120-01-9994（オーイ クヨ）
〒413-0712 静岡県下田市横川 1092-1 TEL0558-28-1234（代） FAX0558-28-1235 観音温泉 検索 http://www.kannon-onsen.com

総合武道用品メーカー
NICE GUY

公益財団法人 合気会 公認ブランド
純日本製 合気道・古武道用品専門店
星道
道衣・袴・帯・木製武器
高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています
【ご注文・お問い合わせ】
www.SeidoShop.jp
TEL:048-437-1740 FAX:048-437-1856
道 SEIDO TOKYO・JAPAN

NAIGAI
PUBLISHING
内外出版社
〒 110-8578 東京都台東区東上野 2-1-11
TEL 03-5830-0367 FAX 03-5830-0377
https://www.naigai-p.co.jp